

第1回 山口・広島・北九州3地域合同 PPP/PFIセミナー・官民対話

ハイブリッド開催<山口会場・広島会場・WEB>

参加費 無料

山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFG ZONEプランニングは、山口・広島・北九州地域において地元自治体や地元金融機関を主要メンバーとする「PPP/PFI官民連携プラットフォーム」を立ち上げ、2019年度から内閣府・国土交通省より「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」の選定を受けています。同プラットフォームを活用して、ノウハウ向上や機運醸成を図るセミナーの実施に加え、「官民対話（サウンディング）」をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、民間主導による活性化につなげてまいります。

8月3日（水）13:00～16:10 ※12:30から受付開始

情報交換会【自治体職員のみ】

13:00～ 情報交換会

PPP/PFIセミナー【WEB配信】

13:30～ 「PPP/PFIの最近の動向
～PPP/PFI推進アクションプラン（令和4年改訂版）について～」
内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 佃 誠太郎 氏

オープン型官民対話

14:00～ オープン型対話 4自治体 4案件
(岩国市、山陽小野田市、下関市、福津市)

開催日時

2022年8月3日（水）13:00～16:10

※情報交換会には自治体の方のみご参加いただけます。

開催形式

現地及びWEB会議システムにより開催

※新型コロナウイルスの状況によりWEB開催に変更する可能性がありますので、予めご了承ください。

山口会場：海峡メッセ下関 801大会議室、804会議室（山口県下関市豊前田町3-3-1）

広島会場：もみじ銀行本店 10階ホール、5階研修室（広島県広島市中区胡町1-24）

現地定員

山口会場：50名程度

広島会場：50名程度

※定員に達し次第、申し込みを締め切ります。

申込方法

右のQRコードまたは、下記URLからWEB申し込み

<https://forms.office.com/r/BbEpSnFJkJ>

申込締切

2022年8月1日（月）17:00迄

問合せ

YMFG ZONEプランニング 担当：富原、元廣

TEL 083-223-4202

メールアドレス ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

●主催：山口フィナンシャルグループ、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行、YMFG ZONEプランニング、山口県、広島県、下関市

●共催：北九州市（予定）

●後援：内閣府（予定）、国土交通省（予定）

※開催時間・内容は予定です。プログラムの進捗や新型コロナウイルスの状況により変更になる場合があります。

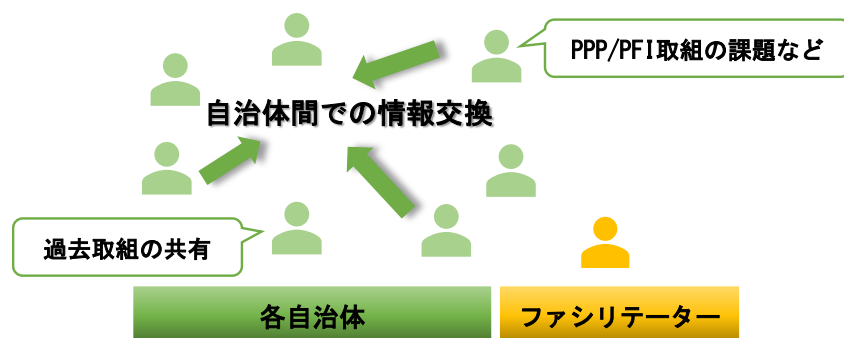
セミナー・官民対話
参加申込



自治体担当者の案件検討のきっかけづくりや課題の解決を図ることを目的とし、各自治体における取組事例や検討案件について情報交換を行う場です。

【当日の流れ（予定）】

- ①課題の共有、取組事例等の紹介、質疑応答（15分程度）
- ②フリーディスカッション（15分程度）



13:30~13:50 PPP/PFIセミナー

「PPP／PFIの最近の動向

～PPP／PFI推進アクションプラン（令和4年改訂版）について～」

内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 佃 誠太郎 氏

1975年 山口県生まれ
2000年 建設省（現：国土交通省）入省
2021年4月より現職



14:00～ オープン型官民対話

※オープン型官民対話では、複数の事業者が同時に参加頂き、提案・助言などの意見交換をして頂きます。
※各官民対話の実施方法やタイムスケジュールについては、参加申込まれた方宛に後日ご案内予定です。

14:00 ～ 16:10	対話1			
	自治体	岩国市	テーマ	二鹿野外活動センターの活用について
	【概要】 指定管理者制度により運営中である野外活動センター（キャンプ場、多目的広場、体育館、テニスコートなど）が整備から40年経過し、老朽化していることを踏まえ、今後あり方を検討している。			
	【岩国市が聞きたいこと】 現状及び課題を踏まえ、対象地において公共施設としての運営を「継続」するための方策や、民間事業者への「売却」・「譲渡」、施設の「廃止」についての意見・提案。			
	対話2			
	自治体	山陽小野田市	テーマ	山陽小野田市文化会館改修に伴う民間活力導入検討事業
	【概要】 年間約5万人もの方々に利用されている文化会館（平成6年整備）について、立地・アクセスの良さを活かした施設のさらなる魅力向上と安定的・効率的な運営を目指し、民間活力の導入可能性について検討するもの。			
	【山陽小野田市が聞きたいこと】 対象施設の市場性の把握と民間活力の導入が期待できる事業内容について意見交換を行い、その内容を踏まえ、今後の改修及び事業運営について検討を行う。			
	対話3			
	自治体	下関市	テーマ	老の山公園Park-PFI事業
	【概要】 眺望に優れ、広大な敷地を有する老の山公園を活用できる民間施設を公募し、選定事業者が施設と周辺の管理を併せて行い、また、周辺の整備等を一体的に行うことで公園の賑わい創出と維持管理経費の削減を図る。			
	【下関市が聞きたいこと】 事業実施において、民間施設の設置は公募を要するため、事業可能性や募集内容等について意見を伺いたい。また、設置施設について、他にも適当なものがないか伺いたい。			
	対話4			
	自治体	福津市	テーマ	福津市福祉会館「潮湯の里夕陽館」施設利活用事業
	【概要】 潮湯の入浴施設としてオープン後20年以上が経過し、施設有効活用のため令和2年10月から民間譲渡の公募を実施するも応募無し。地域活性化に繋がる利活用に向け、改めて公募条件等を検討した上での再公募を計画。			
	【福津市が聞きたいこと】 令和2年度の公募要項（応募者がゼロであったもの）を基に、市の意向を踏まえながらどのような条件であれば民間事業者が管理運営を企画・検討を发起し、応募に繋がっていくのか意見・提案を伺いたい。			

官民対話（サウンディング）の実施イメージ

官民対話（サウンディング）とは、民間事業者との意見交換等を通じ、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査です。

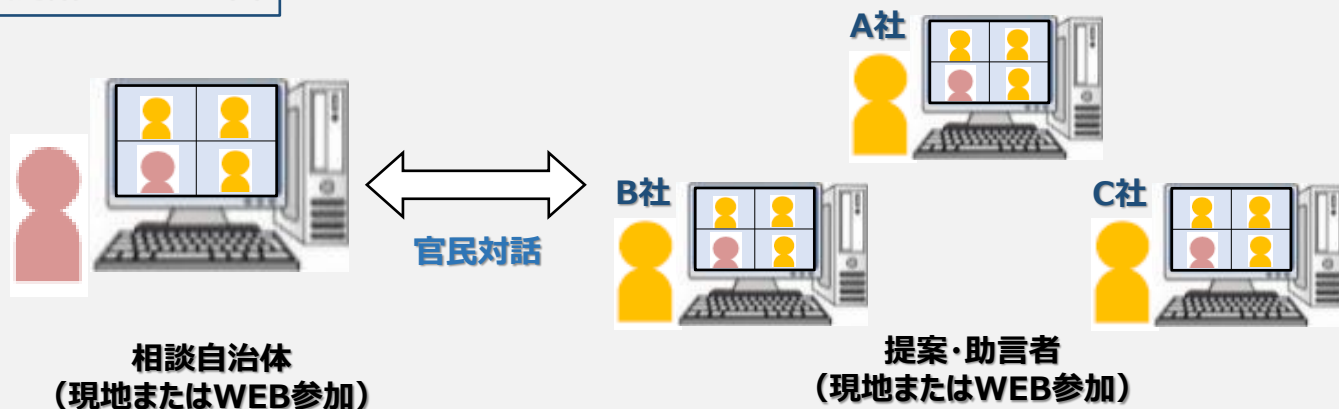
市場性の有無や実現可能性の把握、行政だけでは気づきにくい課題の把握といった効果が期待できます。

官民対話 進め方

- ①参加者は、「相談自治体」、「提案者・助言者(民間事業者等)」、「傍聴者」となります。
- ②相談自治体から事業概要等の説明後に、提案者・助言者からアイデア出し等を行います。

※**現地・WEBのハイブリッドで実施します。**

官民対話のイメージ図



官民対話の実施状況(WEB接続イメージ)



官民対話 申込

1. 官民対話は、②ページに記載しているテーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として積極的にご参加ください。
申込多数のテーマは、相談自治体および申込事業者とで別日を調整させていただく場合があります。
2. 官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。また、ご参加頂く提案者・助言者の会社名等について、官民対話参加者間で共有させていただきますので予めご了承ください。